教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
地理歴史	地理総合	2	2	全学科・必履修

科目の概要	世界の地理について、古代から現代まで、通史的に学習します。		
学習目標	１　世界の自然環境と生活文化を知り、理解する。 ２　現代の世界を産業、宗教、文化など、多角的に知り、異文化理解を深めると共に、複雑化していく現代社会で日本人として国際社会の一員となっていく自覚を身につける。		
教科書	実教出版『地理総合』		
副教材等	自主作成プリント・地歴高等地図（帝国書院）		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	地理について興味関心を持ち、主体的に学習に取り組んでいるか。	授業時に積極的に問題解決を図ることができるか。自分の考えを明確に他者に伝えることができるか。	演習問題で学習したことを解答することができるか。ノートを適切にまとめているか。
評価の方法	１　知識・理解については、主に定期考査で評価します。 ２　考え、判断する力、加えて表現力を評価するために、授業中や考査のときに、作文やレポートを作成してもらうこともあります。 ３　普段の取り組みの様子については、次のように評価します。 (a) プリントやレポートなどの成果物を点数化します。内容の良否の他に、読みやすさなどについても評価します。 (b) 授業に対して集中できているかについて評価します。 ４　１～３を合せて総合的に評価します。中心になるのは定期考査ですが、授業の取り組み状況などにより、評価は大きく変化します。普段の授業での取り組みが重要です。		
教科からのメッセージ（注意事項）	単に地理的知識を得ることは、地理学習の目的ではありません。それをもとにして、「では、現在のこの課題についてはどう考えますか？」という問いに答えられるようになることを望みます。		

◎年間授業計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月
自然環境	○	○								
生活文化		○	○							
東アジア			○							
東南アジア・南アジア				○						
西アジア・アフリカ					○					
ヨーロッパ						○				
ロシアと周辺諸国						○	○			
北アメリカ								○		
ラテンアメリカ								○	○	
オセアニア									○	○